

## マーケットの動き（2025年9月29日～10月3日）

先週の国内株式市場は、前週末比でTOPIXは下落した一方、日経平均株価は上昇しました。週前半は、29日に配当権利落日を迎えたことや、米政府機関の一部閉鎖の報道を受けた、円高進行により輸出関連銘柄を中心に売りが広がり、国内株式市場は下落しました。その後は、米国株式市場の上昇や、米大手AI（人工知能）関連企業と国内電機大手の提携報道が報じられたことなどから、AI・半導体関連銘柄を中心に買いが入り、日経平均株価は3日に史上最高値を更新しました。

## 投資環境見通し（2025年10月）

## 国内株式相場は一旦、上値が重くなる可能性

企業業績については、日米関税交渉の合意を受けて堅調に推移するとみています。国内株式相場は、インフレ経済へ移行するとの見方が広がる中、企業業績見通しに加えて財政出動に対する期待が引き続き支援材料とみられますが、日銀が利上げ姿勢を続ける中、次第に米国関税政策の外需に対する影響を見極める場面となり、一旦は上値が重くなるとみています。

	10月3日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	3,129.17	▲1.82%	2.63%	21.82%	16.60%
日経平均株価	45,769.50	0.91%	9.13%	31.76%	18.72%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

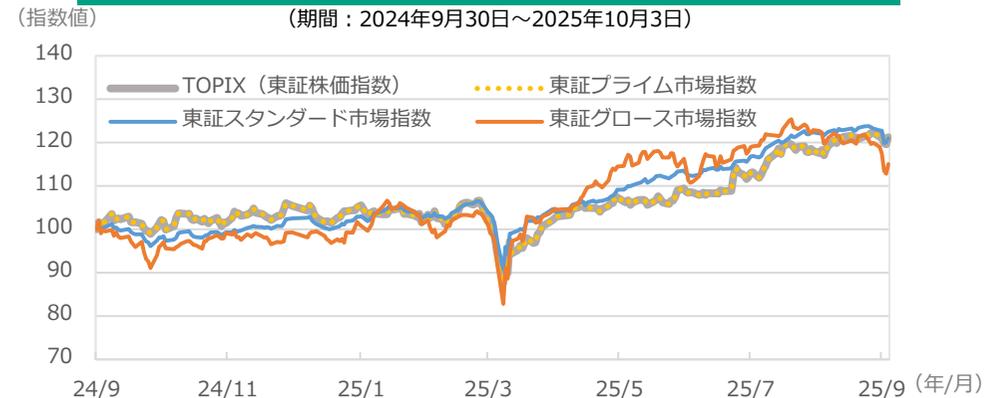
[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202510\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202510_outlook.pdf)

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

## 日経平均株価、TOPIXの推移



## 東証市場別指数の推移



※2024年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成